



いしおじ

令和7年



豊田警察署
広瀬駐在所
☎(0565)
35-0110

薬物乱用は、ダメ、絶対！

愛知県内で覚醒剤等の薬物事犯で検挙された人は、平成8年以降、ずっと1,000人を超える高水準が続いています。

薬物乱用の恐ろしさは「**依存症**」でやめられなくなること、薬物の中毒症状として「**殺される**」「**つけられている**」「**見張られている**」などといった妄想や幻覚が現れます。その妄想や幻覚症状で無関係の人を巻き込む殺人や放火などの**二次犯罪を犯す危険性**もあります。

薬物は、中学生が検挙されることもある身近なもので、家庭崩壊を招き、自身のみならず家族をも不幸にします。

覚醒剤、大麻、危険ドラッグ（ハーブ、アロマ、お香など合法と装ったもの）には絶対に手を出さないで下さい。



☎警察業務説明会随時開催中（要予約）☎

詳細は広瀬駐在所もしくは豊田警察署警務課（採用担当）までお問い合わせを！



ニセ警察官にご注意を！！



最近、警察官を装った詐欺の電話が増加しています。

豊田署の代表電話等の末尾が『0110』の警察署代表番号を偽装表示させ、警察官からの電話と信用させる手口です。

また、警察がLINEで取調べを行うことや、逮捕などの手続きでお金を振り込ませることは絶対にありません。

電話が来た際は、まず相手の所属、係、氏名を聞いたうえで一旦電話を切り、当該警察署へ折り返して事実確認を。